

## 議 事 録

会 議	長野市中心市街地活性化協議会 第8回総会
議 事	(1) 第二期長野市中心市街地活性化基本計画の案について (2) 意見交換
日 時	平成24年2月15日(火) 11:00～12:00
場 所	長野市生涯学習センター第5学習室 (TOiGO WEST 3F)
出席者 (敬称略)	<p>(運営委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)まちづくり長野 宮島章郎(副会長)</li> <li>・長野商工会議所 田中安彦</li> <li>・長野経済研究所 宮前肇</li> <li>・長野市 樋口博(産業振興部長)、原田広巳(都市整備部長)</li> </ul> <p>(タウンマネージャー)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)まちづくり長野 越原照夫</li> </ul> <p>(協力会員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北村忠三</li> <li>・南石堂町商店街振興組合</li> <li>・(協)長野駅前センター</li> <li>・長野商店街連合会</li> <li>・長野市ホテル旅館組合</li> <li>・Project-D</li> <li>・(社)長野県宅地建物取引業協会長野支部</li> <li>・ながのクラッセ</li> <li>・権堂商店街協同組合</li> <li>・西後町商興会</li> <li>・(株)マイルーム</li> </ul> <p>(市担当課)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商工振興課 坂口係長、新井主査、坂井主査</li> <li>・まちづくり推進課 小林係長、長谷川主査、神田主査</li> </ul> <p>(事務局) 川島</p> <p style="text-align: right;">【計24人】</p>
資 料	<p>①会議次第</p> <p>②第二期長野市中心市街地活性化基本計画について <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1</span></p> <p>③本協議会の意見書(案) <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">別紙1</span></p> <p>④第二期長野市中心市街地活性化基本計画の意見集約表 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">別紙2</span></p>
内 容	1、第二期長野市中心市街地活性化基本計画の説明

【長野市まちづくり推進課・商工振興課】

- ・ 中心市街地活性化基本計画の総括の説明
- ・ 市民アンケート概要、結果、二期計画に向けての課題
- ・ 第二期長野市中心市街地活性化基本計画の概要  
テーマ・方針・目標、区域 200ha については一期計画から継承  
平成 24 年 4 月から平成 29 年 3 月（5 ヵ年）
- ・ 第二期長野市中心市街地活性化基本計画の目標、事業、スケジュールの説明  
出事業、空き店舗等活用事業で、今ある空き店舗に新たなテナントを入れて行く事で空き店舗の減少を目指す。商工振興課の空き店舗の補助制度があり、利用する人が増えてきているので全体で減少する見込みがある。

2、意見書(案)作成にかかる経緯説明【事務局】

- ・ 平成 24 年 1 月 17 日付け 23 まち第 173 号で協議があり、「第二期長野市中心市街地活性化基本計画」意見書の内容について当協議会の協力会員 37 名に、2 月 6 日から 2 月 13 日までの間、事前に意見を募集した。会員からの意見は、別添資料『第二期長野市中心市街地活性化基本計画についての意見集約表』のとおり、また、総会に欠席する会員からは意見書(案)に賛成する立場で会長への委任状が提出されている。これら会員の意見を取りまとめ協議会意見書(案)を作成した。  
この意見書(案)を本総会の意見としたい。

3、内容及び意見書案に関する質疑応答【協力会員】【長野市】

- ・ 第二期計画は第 1 期計画の反省点がどのように反映されてきているのか。
- ・ 住みたくなるまちではマンション建設が進む中で中心市街地に住民が増えているというが、住んでいる人達からの意見も取り入れた計画なのか。
- ・ 歩きたくなるまちは自転車道路の整備は商業活動にどのようなメリットがあるのか。
- ・ 二期計画では達成できなかった目標を、いかにクリアしていくかの重点を置いての計画。
- ・ 住みたくなるまちは、リーマンショックの影響で景気が悪くなり、民間のマンション計画が次々に中止される状態になったが、近年徐々に景気が回復しているので、現在 3 棟のマンションを建設に向けて動き出している。
- ・ 歩きたくなるまちは、現在中央通りの歩行者優先道路化事業で着工されているが、完成した暁には色々なイベントを実施する事によって、相当数の歩行者になるであろうと予測される。
- ・ 自転車道につきましては、歩行者優先道路化事業で、歩道が広くなる中で歩行者と自転車の通行が大きな問題であるが、今後、いろいろな面で事故の無い安全で安心な滞留空間作りをしていく。検討課題として計画。
- ・ 二期計画では核になるハード事業にソフト事業を絡めて推進していく事が重要。決めたからここで終わりではなく、いかに発展させていくかが重要と考えている。
- ・ 二期に関して居住を増やすということだが、計画の策定にあたって民間で協力できることは何か。

- ・現在長野市では善光寺門前の「まちなか居住の体験事業」をやっているので引続き事業を進めていく。目標②に関する5事業にあるソフト事業で「まちなか暮らし創業事業」を立ち上げてあり、意見を聞きながら考えて進めていく。

#### 4、意見書（案）の決議

- ・意見書（案）について本協議会に諮ったところ、出席者一同の賛成をもってこれを承認した。

以上をもって、第8回総会は終了した。

以上。